

報告日 令和6年2月26日  
報告回次 3日目

## 令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	山都町役場			代表者名	山都町長 梅田 穂
担当者部署	福祉課			連絡先電話番号	0967-72-1229
担当者役職	主査	担当者氏名	井場 奈央	連絡先E-mail	
住所	861-3518 熊本県山都町浜町6番地				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

アドバイザー	安江 載
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようによかったですか等詳細に）	各課横断的連携に取り組んでおり、「高齢者のICT利活用促進」の課題で助言等いただいているが、関連課が設定している目標を共有いただく際に補足として国の動向や時代背景等も説明してくださり、訛りとしなかった部分がすっきりと整理できた。 先生の期待するような回答ができなかつたのではと思うところもあったが、否定をされるのではなく「全くそのとおりです」と肯定したうえで話してくださいのが、皆安心して発言ができよかったです。 当初の依頼内容の範囲外である、先生の過去実績事業について色々と相談に乗ってください、「仕事をする上での価値観が180度変わった」と参加者の満足度が非常に高かったです。
アドバイザーへの要望事項	今回で派遣事業は終了となるが、今後も町が取り組むICT利活用や医療MaaSや交通の課題について、また先生に助言を受けたいと思った。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和6年2月20日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			9時00分	12時00分	
				活動時間（分）	180
3-2. 派遣場所	会場名	山都町役場	最寄駅	山都町（バス停）	
	所在地	熊本県上益城郡山都町浜町6番地	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 4. 報告書に関する地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載可 <https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/>

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
		職員 8人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	スマホ等を使える高齢者が増えることで、社会参加・介護予防・生きがいづくり・移動等の課題解決へ繋げたいが、高齢者へのICTの利活用を促進するにあたり、普及のための教室を複数の課が行っているので効率化が図れないかと検討してみたが、目的が異なるため、すり合わせが行いづらい。今後は横断的に連携していくことで現状を変えたいが、効果的な普及方法も分からず、何から取り組めばよいのか分からない。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	各課が共通目的と捉えられる目標設定や事業の方向性の共有	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	前回はICTと交通について議論を深め、山都町として取り組む高齢者のICT利活用促進としての目標や方向性を整理していただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	ICTにより様々な課題の解決策が見えたが、デジタル化することが目的ではなく、あくまでも手段として、地域課題をどうやって、どのようになりたいかを皆で共有して取り組むことが重要という共通認識を持つことが出来た。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。 ⑦その他 目標、KPI設定のための情報や考え方の整理
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	この検討に参加しなかった部署と意識のすり合わせを行い、全庁的に町の課題解決に向けて取り組みたい。
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 支援内容がアンケートの実施を必要としない為
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい ③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	現状把握を通じて整理した内容を踏まえながら、方向・目標設定を行うための考え方や情報の整理ができるので、具体的な目標やKPIを設定し、全庁横断的に地域課題を解決する仕組みを構築する。

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

